

広島市植物公園 見どころ案内

2026年4月11日
通巻第695号

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

⑧展示温室 (4/18~4/21)

エビネ展

⑨屋外展示場 (4/11~4/22)

サクラソウ展

さくらまつり開催中(3/20~4/19)



は「春の花のフォトスポット」です

タンチョウソウ (ユキノシタ科)

中国東北部~朝鮮半島原産の高山植物
です。イワヤツデの別名もあります。

リビングストーンデージー

(ハマミズナ科)

南アフリカ
原産の半耐
寒性の一年草。
花は日中に開き、
夜間や雨天時は
閉じます。

アルポフィルム

ギガンテウム

(ラン科)

熱帯アメリカに広く分布
する原種のラン。花序の形
が棒状であることが本種
の特徴です。ロウソクラン
とも呼ばれます。

ランアンキュラス

★大温室で見頃の花・実

洋ラン各種 (コチョウラン、シンビジウム、デンドロビウム、カランセ、パフィオペデルム、セロジネ、エビデンドラム、ジゴベタラム、リカステ、カトレヤ、オンシジウム、パンダ)、ブーゲンビリア、アンズリウム、ジャボチカバ、[カカオ、タマゴノキ、レモン、コショウ、ソーセイジノキ、コーヒーノキ、ホワイトサボテ、ゴレンシ、バナナ各種 (以上は実)]、ツンベルギア各種、ペニバナトケイソウ、ヒメフヨウ、ブラジルデイゴ、グズマニア、ハボニア、ハイビスカス

ツツジとシャクナゲ

ツツジ・シャクナゲ園では、様々な品種が花の盛りを迎え始めています。園内各所で見かけることができるコバノミツバツツジとは趣の異なる花色や豪華な花が見どころです。

ネモフィラ (ムラサキ科)

北米原産の一年草で、花の色と葉の形から、和名は瑠璃唐草(るりからくさ)。今年も約6,000株のお花畑ができました。

サクラソウ

(サクラソウ科)

サクラソウは江戸時代から楽しまれてきた古典園芸植物の一つ。「サクラソウ展」では、野生種も含めて約200点を展示します。

桜とツツジの共演

芝生広場では、ソメイヨシノが散り始め、八重咲の品種が咲き始めています。林床で咲くコバノミツバツツジは満開を迎え、サクラの花色とのコントラストがきれいです。

☆毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します☆
☆4/12、4/21、5/6 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します☆